

Portable Inspector

リスク評価と資産管理のための
エージェントレス・マルウェアフリー・ソリューション

これまで管理が難しかった資産のセキュリティ検査と資産管理を実現

IT/OT 資産におけるすべてのブラインドスポットを明らかにする

USB メモリ型のポータブルツールで、端末にソフトウェアをインストールすることなく、マルウェア検出や資産情報の収集が行えます。

機器の導入からメンテナンスまで、ライフサイクルの各シーンにおけるセキュリティ対策に活用いただけます。

<利用シーン>

- スタンドアロン型端末や、クラウド環境で稼働する機器のセキュリティ対策
- 新しい機器を生産現場に納品する前のセキュリティ検査
- 生産現場で稼働中の機器の定期的なセキュリティ監査と資産管理
- ソフトウェアをインストールすることができない機器や装置のセキュリティ対策

Portable Inspector 1本で、複数の資産のマルウェア検索や資産情報の収集が可能です。WindowsとLinuxをサポートし、セキュリティ検査ツールであるだけでなく、AES-256による暗号化機能を備えたセキュアストレージとして安全なファイルの持ち運びにもご利用いただけます。



提供価値

ソフトウェアのインストールやシステムの再起動が不要

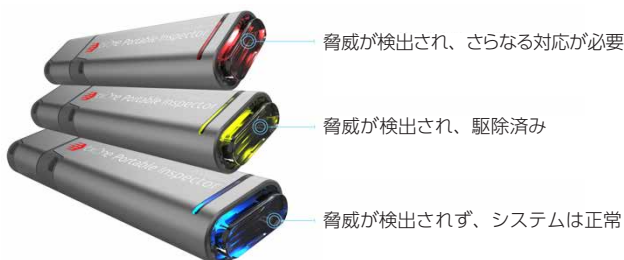
USB フラッシュドライブに似た Portable Inspector のスキャンソフトウェアにより、ターゲットシステムを再起動したりソフトウェアをインストールしたりすることなく、マルウェアの検出および駆除が容易に行えます。このため、いつでもどこでも、必要なときにオンデマンドでマルウェアスキャンが可能です。

1本でマルチOS対応

Portable Inspector は、Windows および Linux の複数プラットフォームに対応し、レガシーバージョンから最新ビルドまで、Windows XP や Windows 7 のような古いシステムでもご利用いただけます。このスキャンツール 1 つで、複数のプラットフォームを保護することができます。

簡単操作

Portable Inspector は、複数の ICS (Industrial Control System: 産業制御システム) およびエンドポイントデバイスで使用することができるため、接続された複数本のスキャンツールを同時に実行することができます。LED インジケータ付きで、マルウェアスキャン中のスキャンステータスを表示します。



OTの可視性を拡大

Portable Inspector は、マルウェアスキャンの実行中に、オペレータの手を煩わせることなく、自動でシステム情報、Windows Update のステータス、アプリケーションリストなどの資産データの詳細なスナップショットを収集します。

安全なデータの持ち運び (Pro Editionのみ)

Portable Inspector には、AES-256 ハードウェア暗号化エンジンが搭載されており、生産現場の異なる作業環境下における重要ファイルの安全な持ち運びを可能にします。ファイルは、安全なストレージに転送される際にスキャンされるため、信頼できるファイルだけを保存することができます。

一元管理

管理プログラムは、マルウェアスキャンの状況を分かりやすく示し、パターンの更新や設定の展開、基本的なレポートの作成を効率化して、スキャン結果と資産情報の相関関係を把握します。これによりポリシー要件を満たすことが可能です。

新しいウェブベース一元管理プラットフォーム ElementOne* は、管理プログラムのすべての機能を継承するだけでなく、各種情報を分かりやすく表示するインターフェースでデザインされており、資産情報の管理や設定が簡単に行えます。ElementOne は、マルウェアの検出結果や検索ログなどのセキュリティレポートを体系的かつ分かりやすい形式で出力することができ、セキュリティ監査にかかる時間とコストの低減を可能にします。

* Portable Inspector Lite Edition は ElementOne をサポートしていません。

主な製品特徴

スキャンツール	管理プログラム ^{*7}
悪意あるファイルが削除または隔離されるセキュリティ保護機能の組み込み	複数のスキャンツールの管理
複数のマルウェアスキャンオプション	スキャンの構成および実行
LED インジケータでスキャンのステータスを表示	一元化されたログの閲覧および管理
スキャンログおよび資産情報を統合	高度な管理設定
オンデマンドスキャンおよびブートスキャンをサポート	資産情報を CSV ファイルにエクスポート
スケジュールスキャン機能搭載	SIEMまたは Syslog サーバーへのログのエクスポートをサポート
Windows と Linux の両方に対応	ローカル管理及び遠隔管理をサポート
Windows において、ファイル名およびフォルダ名の大文字と小文字の区別をサポート	マルウェアパターンファイルを最新の状態にアップデート
マルウェアパターンファイルを最新の状態にアップデート	
AES-256 暗号化ストレージにより安全なファイル搬送が可能 (Pro Edition のみ)	

仕様



Portable Inspector Lite/Standard Edition
(スキャンツール)



Portable Inspector Pro Edition
(スキャンツール+セキュアストレージ)

スキャンツールの容量	16 GB	64 GB、AES-256 ハードウェア暗号化機能付き
セキュアストレージ	非対応	64 GB、AES-256 ハードウェア暗号化機能付き
筐体素材	プラスチック	アルミニウム
USB インターフェース	USB 3.0 Type A	
ハードウェア保証	5年 ^{*5}	
動作温度範囲	0° C ~ 70° C	
保管相対湿度	20% ~ 90%	
安全認証・電磁適合性・環境規制対応	CE、FCC、KCC、BSMI、VCCI、RoHS、REACH	
CPU	x86 および x64 CPU アーキテクチャに対応	
メモリ	各オペレーションシステムの必要最小メモリに対応	
HDD 空き容量	200 MB	
ディスプレイ解像度	640 × 480 以上	
サポート言語	マルチ言語 UI (英語、日本語)	

対応OS

Windows	Windows Embedded	Linux
Windows 2000 SP3 / SP4 ^{*2} Windows XP Professional SP1 / SP2 / SP3 ^{*3} Windows Vista SP1 / SP2 Windows 7 SP1 Windows 8 ^{*1} Windows 8.1 ^{*1} Windows 10 Windows 11 Windows Server 2003 R2 Windows Server 2008 SP2 Windows Server 2008 R2 SP1 Windows Server 2000, 2012, 2012 R2 Windows Server 2016, 2019, 2022, 2025 Windows Storage Server 2008, 2012, 2016	Windows XP Embedded SP1 / SP2 / SP3 ^{*4} Windows Embedded Standard 2009 ^{*4} Windows Embedded Standard 7 Windows Embedded POSReady 7, 2009 Windows XP Professional for Embedded Systems Windows Vista for Embedded Systems SP1 / SP2 Windows 7 for Embedded Systems SP1 Windows 8 Standard for Embedded Systems Windows 8.1 Pro / Industry for Embedded Systems Windows 10 Enterprise LTSC/LTSC Windows 10 IoT Enterprise LTSC/LTSC Windows 11 Enterprise LTSC Windows 11 IoT Enterprise LTSC Windows Server 2003 for Embedded Systems SP1 / SP2, R2 Windows Server 2008, 2012 for Embedded Systems, R2	CentOS 5.11 ^{*6} CentOS 6 CentOS 7 CentOS 8 Debian 10, 11, 12 AlmaLinux 8.10, 9.4 Rocky Linux 8.10, 9.4 Miracle Linux 8, 9 Red Hat Enterprise Linux 6 Red Hat Enterprise Linux 7 Red Hat Enterprise Linux 8 Red Hat Enterprise Linux 9 Ubuntu Linux 14.04 ~ 24.04

*1 タブレット端末にインストールされた Windows 8 および Windows 8.1 には対応していません。Windows RT 8 および Windows RT 8.1 には対応していません。

*2 ウィルススキャンおよび資産情報収集機能に関連する機能は、Windows 2000 SP3/SP4 のみに対応しています。

Windows 2000 の対応状況に関する詳細については、[免責事項](https://media.txone.com/prod/uploads/2025/02/Portable-Inspector-Legal-Disclaimer-for-Win2000-SP3-SP4-202502.pdf)をご参照ください。https://media.txone.com/prod/uploads/2025/02/Portable-Inspector-Legal-Disclaimer-for-Win2000-SP3-SP4-202502.pdf

*3 サービスパックが適用されていない Windows XP には対応していません。

*4 これらの OS は、Windows XP Professional をコンポーネント化したものです。お客様が OS のコンポーネントをカスタマイズした場合、サポートを受けられなくなる可能性があります。

*5 各 Portable Inspector ハードウェアの無償保証期間は 1 年です。ソフトウェアライセンス更新時、ハードウェア無償保証は更新と同一期間または初期から最大 5 年まで延長されます。

*6 カーネルバージョン 2.6.33 以上に対応しています。

*7 Portable Inspector Lite Edition は ElementOne をサポートしていません。

* 対応 OS 一覧の詳細はこちらをご参照ください。https://help.txone.com/docs/portable-inspector-system-requirements

* 対応 OS、ハードディスク容量などのシステム要件は、TXOne による OS サポート終了や製品改良により、予告なく変更されることがあります。

* 以下に該当する場合、Rescue Disk は使用できません：システムが USB デバイスからの起動に対応していない場合、システムが EFI/UEFI を使用している場合、RAID 環境がある場合、HDD が MBR ではなく GPT で初期化されている場合、HDD が SCSI 接続されている場合など。

* Portable Inspector にはリアルタイムスキャン機能はありません。

* Portable Inspector は、お客様が使用できるデータストレージ領域を持たないため、汎用の USB フラッシュドライブとして使用することはできません。

* USB ブートスキャンでは、スキャンされたコンピュータのローカルハードディスク上にログが作成されます。

* ストレージエリアネットワーク (SAN) では Portable Inspector を使用できません。

ElementOne

包括的な一元管理プラットフォーム

資産検査プロセスと監査チェックを最適化

複雑さや負担を増やさずに既存のプロセスをサポートします

ElementOneは既存のプロセスをサポートしながら、資産検査プロセスと監査チェックの両方を最適化する集中管理ソリューションです。

Portable Inspectorによって収集された資産情報を、ElementOneはダッシュボード形式により一目でわかるように表示します。ElementOneは脆弱性、OSの更新状況、インストール済のアプリケーション、詳細なシステム情報など、資産を見える化する機能を提供します。

さらに、グループ機能により、全てのPortable Inspectorの管理と設定が簡単に行えます。ElementOneは、マルウェア・フリーレポートや、検索ログなどのセキュリティレポートをわかりやすい形式で出力することができます。



提供価値

リスク評価のための全体像の可視化

ElementOne は組織の資産と関連するリスクの包括的な全体像を可視化します。要約では、資産の種類、OS、未適用のセキュリティパッチトップ10、総資産数および重大な脆弱性を表示します。ユーザーは、各資産の詳細を掘り下げて分析し、脆弱性、OSアップデート、インストール済みアプリケーションなどの特定の情報を確認することができます。このダッシュボードにより、徹底的なリスク評価が容易になり、状況に合わせたセキュリティ対策の優先順位を適切に判断し、潜在的な脅威から組織を守ることができます。

対策・スキャン結果レポートの生成

ElementOne のマルウェア・フリーレポート機能は、企業で管理されている資産の包括的なセキュリティ状況を可視化し、潜在的な問題へ早期に対処することを支援し、システム全体のセキュリティレベルを向上させます。このレポートには、資産のマルウェア検索結果、詳細なシステム情報、検索、インストール済アプリケーションのリスト、適用済み Windows アップデート、脆弱性スキャンの結果、未適用のセキュリティパッチなどの内容が含まれています。

Portable Inspectorを容易に管理

Portable Inspector の管理プロセスを各組織やグループで固有のニーズに合わせて調整することで、ワークフローを最適化し、生産性を向上させることができます。管理者は、複数のグループを作成し、特定の要件に基づいて Portable Inspector を各グループに割り当て、アクセス制御や検索条件などの設定をグループ毎にカスタマイズすることができます。許可されたユーザーのみが特定のシステムリソースにアクセスできるため、不正アクセスやデータ漏洩のリスクを最小限に抑えることができます。



主な製品特長

特長	
ダッシュボード ・資産の種類 ・総資産数 ・脆弱性のある資産 ・未適用のセキュリティパッチトップ 10	資産リスクアセスメント ・脆弱性の程度 ・脆弱性の詳細 ・関連するナレッジベース
詳細な資産管理	Portable Inspector, Safe Port のデバイス管理
マルウェア・フリーレポート	検索ログ管理
SIEM 連携	ルールベースアクセス制御

システム要件

ハイパーバイザー	VMware ESXi 6.0 以上, VMware Workstation 16.0 Pro 以上
CPU	2.2 GHz 以上
ブラウザー	最新版の Chrome を推奨

リソース要件

Portable Inspectorの数	CPUコア	メモリ	記憶装置の種類 ^{*1}
100 以下	1	8 GB	HDD/SSD
101 ~ 300	2	8 GB	HDD/SSD
301 ~ 500	2	8 GB	HDD/SSD
501 ~ 1000	4	8 GB	HDD/SSD
1001 以上	お問合せください	お問合せください	HDD/SSD

検索ログの数 ^{*2}	イメージディスクサイズ	データディスクサイズ ^{*3}
10,000,000	100 GB	25 GB
50,000,000	100 GB	110 GB
100,000,000	100 GB	210 GB
100,000,001 以上	100 GB	お問合せください

1. 記憶装置は SSD を推奨
2. 検索ごとに新しいログが作成されます
3. 検索ログを保存するために確保が必要なディスク領域のおおよそのサイズ



Safe Port

OT セキュリティの水際対策

リムーバブルメディアのセキュリティソリューション

リムーバブルメディアのウイルススキャン・駆除をスピーディに

リムーバブルメディアからのウイルス感染を防ぐことで OT 環境の水際対策を強化します

Safe Portは日々 OT環境に持ち込まれるリムーバブルメディアの高速ウイルススキャン・駆除機能を提供します。

直観的なソフトウェアインターフェースを採用することで、技術的な専門知識の有無に関わらず簡単に利用開始できるように設計しています。お客様のビジネスを止めずにOT環境のセキュリティ検査の強化を実現します。

さらに、USB型のウイルススキャン・資産情報収集ツールであるPortable Inspectorと、統合管理ツールElementOneを組み合わせて利用していただくことでより効果的なOT環境のセキュリティ対策を提供します。



使いやすい直観的なインターフェース

技術的な専門知識の有無に関わらず、スキャンの進捗の確認、デバイスの ID の識別、脅威の検出・未スキャンファイル・スキャン済みファイルに関するインスタントインサイトの確認ができます。

高速ウイルススキャンで工数削減

1分で7,200ファイルのスキャンが可能。^{*1}
お客様のウイルススキャン業務の工数削減に貢献します。

ElementOneを組み合わせて利用することでセキュリティ監査を効率化

ElementOneと組み合わせて利用いただくことでウイルススキャン結果や資産情報、脆弱性情報の一元管理が可能となり、スキャンした保有資産全体のセキュリティレベルと脆弱性を包括的に監視できます。

Portable InspectorのスキャンログをSafe Port経由でElementOneに送ることができます。

簡単な組立作業

直観的なソフトウェアインターフェースだけでなく、ハードウェアの構造にも配慮。初期組立時の容易さに配慮した設計になっています。
すぐにSafe Portを利用していただくことができます。

物理的な盗難対策

セキュリティロック・スロットをタッチパネルと本体の両方に搭載。市販のセキュリティワイヤーと合わせて利用いただくことで、盗難対策ができます。

効率的なウイルスパターンの更新

Safe Portを管理コンソールElementOneに接続することで、最新のウイルスパターンを取得できます。

双方向のウイルスパターンの更新を実現

Portable Inspectorのウイルスパターン更新をSafe Portで実行できます。

また、Safe Portのウイルスパターン更新もPortable Inspectorで実行できます。

主な製品特徴

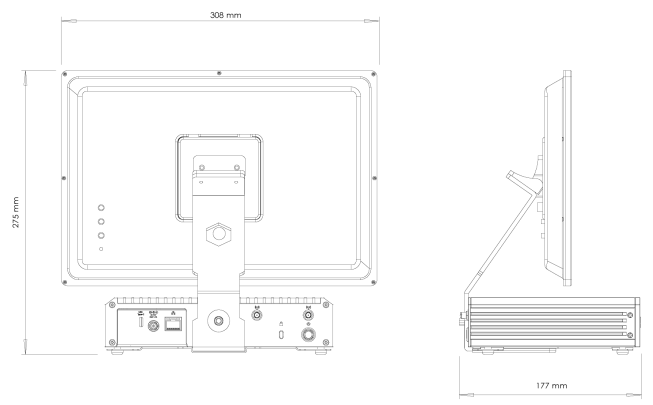
特徴	
システムの堅牢化による改ざん防止	オンライン / オフラインでのウイルスパターン更新に対応
キーボードやマウス不要、小型で OT 環境に最適な設計 コンピューター本体にファンレス CPU 搭載 画面輝度調整が可能なタッチパネルを採用	高速スキャン機能 1 分で 7,200 個のファイルのスキャンを完了*1
直感的なソフトウェアインターフェース	Portable Inspector スキャンログを ElementOne にアップロード可能
簡単組立	Portable Inspector パターンのタイムリーな更新に対応
グローブモード対応*2 クリーンルーム用手袋に対応しています	ElementOne と組み合わせて利用することでウイルススキャン結果や資産情報、脆弱性情報の一元管理が可能となり、スキャンした保有資産全体のセキュリティレベルと脆弱性を包括的に監視。 ElementOne で Safe Port の稼働状況の確認など管理も可能。
スキャン結果の即時表示	セキュリティロックスロット搭載
複数のファイルシステムに対応 • Windows : FAT16, FAT32, NTFS • その他 : exFAT	複数のアクションに対応 • ログインモード • クリーンモード (ウイルスの駆除) • ロックモード (ウイルス及びスキャン不可ファイルの暗号化)

仕様

Safe Port		
プリインストール OS	Windows 10 IoT Enterprise LTSC 2021	
CPU	Intel Core i5-1135G7 (ファンレスシステム*3)	
ディスプレイサイズ	12.1 インチタッチパネル、TFT アクティブマトリックスパネル	
ディスプレイ解像度	1,280 × 800(16:10)	
輝度	600 nit (タッチパネルプロテクタなし)	
内蔵ストレージ	システムストレージ	256GB(SSD)
	ユーザーストレージ	512GB(SSD)
メモリ	32GB	
インターフェース	USB	USB 3.2 Type A × 2 (前面 2 ポート)
	ディスプレイ	USB Type C Alt モード × 2 (背面 1 ポート、ディスプレイ 1 ポート) 給電: DC 20V 15W
	LAN	RJ45 × 1 ポート (1000 / 100 / 10Base-T)
	電源	DC 入力ジャック × 1 (ロック式)
	セキュリティロックスロット	コンピューター本体 × 1、ディスプレイ × 1
電源	+12 ~ 24 VDC, 19 V / 135 W アダプタ	
保管温度	0°C ~ 70°C*3	
動作温度	0°C ~ 50°C*3	
動作湿度	0% ~ 90% (ただし、結露しないこと)	
非動作時の温度	-30°C ~ 85°C	
非動作時の湿度	0% ~ 95% (ただし、結露しないこと)	
安全規格	CE, CB, UL, KC	
電磁妨害波規格	FCC Class A, VCCI Class A	
環境規制	REACH, RoHS	
外形寸法	約 308 (幅) × 177 (奥行) × 275.0 (高さ) mm ※組立後 コンピューター部: 約 222 (幅) × 167 (奥行) × 48 (高さ) mm ※突起部、ゴム足含まず	
	ディスプレイ部: 約 307 (幅) × 26 (奥行) × 209 (高さ) mm ※突起部含まず	
	スタンド部: 約 50.5 (幅) × 88.0 (奥行) × 190 (高さ) mm	
	重量	4,235g (コンピューター部: 2,285g、 ディスプレイ部: 1,600g、スタンド部: 350g)
標準保証	1 年保証 (センドバック)*4	
Safe Port - タッチパネル		
安全規格	CE, CB, KC	
電磁妨害波規格	FCC Class A	
環境規制	REACH, RoHS	

*1 性能は実験室で測定されたものです。性能値は試験条件およびシステム構成によって異なる場合があります。
 *2 手袋の素材によっては、タッチ操作ができない場合があります。
 *3 本製品は、表面熱放散を利用したファンレスシステム設計を採用しています。動作中は表面温度が著しく上昇することがありますのでご注意ください。本製品を直射日光のあたる場所に置かないでください。
 *4 各 Safe Port には、1 年間のハードウェア保証が付いています。ソフトウェアライセンス更新時にハードウェア保証の延長を選択すると、ハードウェアの保証期間をソフトウェアの更新と同じ期間に延長することができます。ただし、保証期間は最長 5 年間とします。

組立後の外形寸法



組立手順

